

鹿角の農産物の六次産業化を考える - ソバについて -

代表者 3B 阿部 太喜

指導者 平 俊 太 郎

はじめに

私たちの班では、鹿角の農産物について調べると共に、その農産物についてどのようにアピールしていけばよいかを考えたいと思いました。メンバーには、これまで鹿角の農産物について調べてきた生徒が多かったので、これまで取り上げてこなかった農産物を中心に扱いということになり、ソバを取り上げることになりました。

I テーマ設定の理由

最終的には農産物の「六次産業化」について話し合うことができればよいということで、このようなテーマに設定しました。

II 実施計画

- ① オリエンテーション
- ② 鹿角市役所出前講座『どごさデモ』
～鹿角の農産物について①～
- ③ 鹿角市役所出前講座『どごさデモ』
～鹿角の農産物について②～
- ④ 今後の方向性について
- ⑤ 「農事組合法人ファーム柳館」見学
- ⑥ 見学を振り返って
- ⑦ ソバを使った料理考案
- ⑧ ソバ料理についての講習(予定)
- ⑨～以降未定

III 調査・研究内容(中間報告)

①オリエンテーション

発足当初に話し合ったことは、まず鹿角の農産物について詳しく知ることが必要ということでした。加えて、およその今後の展開としてどのようなものを考えていくかについて話し合いました。

②③出前講座～鹿角の農産物について～

鹿角市役所で行っている出前講座を利用して、市の現状について詳しく知ることができました。内容が非常に豊富であったため、2回に分割して実施して頂きました。

・六次産業化とは

産業は、農業・林業・水産業などの「一次産業」、農林水産物を加工する「二次産業」、商業や運輸通信業などの「三次産業」に分けられます。私たちが扱おうとしている「六次産業化」とは、これらをすべて農家がまとめて行おうとする取り組みのことで、「一次+二次+三次」という意味での「六次」となります。人によっては「一次×二次×三次」と説明することもあるそうです。

・鹿角市が特に力を入れている農産物

鹿角市で力を入れている農作物は、

1. 日本短角種「かづの牛」
2. かづの北限の桃
3. 淡雪こまち
4. そば

の4つだそうです。これらのうち、メンバーがこれまで取り扱ったことのないソバについて調べてみようということになりました。

⑤「農事組合法人ファーム柳館」見学(ソバ農家)

8月4日(金)に、鹿角市でソバを栽培している農家さんの見学に行ってきました。大湯や中滝の先にある大清水というところにソバの農地があり、一カ所に集中しているわけではないようでした。

ソバの栽培について、次のような特徴を知ることが出来ました。

- ・栽培にはほとんど手間がかからない
- ・播種後80日～90日で収穫(年2度の収穫も可)
- ・農地としての使用を頼まれているところがある
- ・収入が少ないため広い農地が必要

